

大豆特報

令和6年7月22日

黒部市

黒部市農業技術会議

1. 病害虫防除

【基本防除】～発生状況や大豆の生育にあわせて、適期に実施しましょう～

薬剤区分	時期	対象病害虫	防除剤名	散布方法	10a当たり散布量	倍率	収穫前日数	
液剤体系	7月下旬～8月上旬	食葉害虫	プレバソフロアブル5	ラジコン動噴・ブームスプレー	150 $\frac{g}{ha}$	4,000	7日	
				無人航空機	0.8 $\frac{g}{ha}$	16～32		
	8月中旬	紫斑病 食葉害虫 カメムシ	トライフロアブル	ラジコン動噴・ブームスプレー	150 $\frac{g}{ha}$	1,000	14日	
				無人航空機	0.8 $\frac{g}{ha}$	8倍		
				スタークル液剤10	ラジコン動噴・ブームスプレー	150 $\frac{g}{ha}$	1,000	7日
					無人航空機	0.8 $\frac{g}{ha}$	8倍	
8月下旬		アミスタートレボンSE	ラジコン動噴・ブームスプレー	150 $\frac{g}{ha}$	1,000	14日		
			無人航空機	0.8 $\frac{g}{ha}$	8倍			
粉剤体系	7月下旬～8月上旬	食葉害虫	ダントツH粉剤DL	動力散布機	4kg		7日	
	8月中旬	紫斑病 食葉害虫 カメムシ	トライトレボン粉剤DL	動力散布機	3kg		14日	
	8月下旬		トライトレボン粉剤DL	動力散布機	3kg			

【随時防除】～ほ場をこまめに見回り、発見次第、速やかに防除しましょう～

対象病害虫	防除剤名	散布方法	10a当たり散布量	倍率	収穫前日数
アブラムシ類	マラソン乳剤	ラジコン動噴・ブームスプレー	150 $\frac{g}{ha}$	2,000	7日
	ダントツ粉剤DL	動力散布機	4kg		
ハスモンヨトウ	プレバソフロアブル5	ラジコン動噴・ブームスプレー	150 $\frac{g}{ha}$	4,000	
ハダニ類	コロマイト乳剤	ラジコン動噴・ブームスプレー	150 $\frac{g}{ha}$	1,500	
	カスケード乳剤	無人航空機	0.8 $\frac{g}{ha}$	32倍	
葉焼病	Zボルドー	ラジコン動噴・ブームスプレー	300g/150 $\frac{g}{ha}$		

シュウレイは
開花期頃に葉焼病
の予防散布を行い
ましょう！

2. 雑草対策

～雑草の種子ができる前に除草を徹底しましょう～

対象雑草	除草剤名	10a当たり薬量 (希釈水量)	使用方法	使用回数
イネ科	ポルトフロアブル	200～300ml (50～100 $\frac{g}{ha}$)	雑草茎葉散布または全面散布 収穫30日前まで	2回
非選択性	バスタ液剤	300～500ml (100～150 $\frac{g}{ha}$)	畦間処理（雑草茎葉散布） 収穫28日前まで	合わせて 3回
	ザクザ液剤	300～500ml (100～150 $\frac{g}{ha}$)		

3月15日に
登録拡大
されました
1回→2回

※非選択性除草剤は、大豆や周辺作物にかからないよう十分注意して下さい。

3. 畦間かん水

～開花期頃から9月上旬まで乾燥に注意しましょう～

○晴天日が3日以上続いてほ場が乾いてきたら、早めに畦間かん水を行って下さい。

○かん水は十分な水量を確保し、短時間で行い、ほ場全体に水が行き渡ったら、速やかに落水しましょう。ため水は湿害が発生し逆効果です。



水分不足で、大豆の
葉が裏返る前に畦間
かん水しましょう！

【畦間かん水の効果】

- 莢数の確保
 - 落花・落莢の防止（青立ちの発生防止）
- 百粒重の増加
 - 根の養水分吸収量の増加
 - 光合成の促進
 - 根粒による窒素固定能の維持
- 品質の向上
 - ちりめんじわ粒の発生防止
 - 茶色のしみ状斑紋粒（高温に伴う物理的損傷）の発生防止

ちりめんじわ



しみ状斑紋

